

岩手県山田町大浦地区

海と山の交流

—野菜提供並びに参加者募集—



「荷葉」では、岩手県山田町大浦地区に6月支援行動として炊き出しを行ってきましたが、11月12日に2回目を行います。今回はきりたんぼ鍋を予定していますが、野菜等の販売も行います。野菜・缶詰等については、田沢地区の皆さんから買い取りし、大浦地区の方に安く販売(無料だと仮設住宅に入っている方しか参加できない雰囲気だそうで、大浦地区全体と交流するために安く販売の予定)します。そこで「荷葉」で野菜を通常販売の値段で買い取りしますので、田沢交流センターまで11日午前中まで届けてください。届ける手段がない方は、交流センターまで連絡くだされば取りに行きます。



大浦地区では、まだ漁港の体制が整っていないようで、魚が思うようにあがっていない状況ですが、魚の販売があるかもしれません。このようにして「海と山の交流」が出来ればと考えていますし、来年以降も「海と山の交流」を行いたいと思いますので皆さんの協力をお願いします。なお、今回大浦地区までかけてくださる方は、9日まで田沢交流センターまで連絡ください。現地までは片道4時間です。

田沢交流センターの電話番号は43-1351です。

アンケートに協力を

10月18日に第2回役員会を行いました。今後の事業展開として、①除雪について「荷葉」の事業についてアンケートを行うことにしました。アンケートはNPOたざわ村と合同で行われます。②田沢のラベルが入った段ボールとシールを作り、宅配便に利用してもらい、特産品等アピールしていく。③パワースポットの案内板、マップを作り掲示していく。④根曲がり竹をとってきて遊休地に植栽する。⑤チューリップ



なければ出来ませんので、行動等への参加協力をお願いします。

の球根植え作業を11月20日(日)9時に行いますのでご協力願います。この他にも森の学校(旧中学校)の活用や、除雪支援など皆さんの協力が

ヒラタケが育った

春に楢木に植菌したヒラタケを10月18日に収穫しました。

今年の収穫は無理かと思われていましたが、胸騒ぎした事務局長が見に行ったところ、たくさんのヒラタケが育っていました。



初収穫でもあり、植菌に手伝ってくれた幼稚園児を招待し、収穫の楽しみを味わってもらい、お土産となりました。残りはむらの喫茶「たざわ」で利用されます。